

# 児童図書研究室ニュース

2003.9.30

## 福島県立図書館

<http://www.library.fks.ed.jp> (2003.10.14~)

No.46

### 「児童図書館員のための専門講座」報告

8月29日に大正大学教授 中多泰子先生を講師に迎え、標記の研修会を開催しました。講義内容をご紹介します。

- ・子どもにとっての読書の意義は、作中の主人公と一体化して未知の世界に入り、イメージの世界で主人公とその冒険を共有し、他者の体験を自分のものとすることができます。また、広い意味では、文化と伝統を継承していくことにもなります。
- ・子どもたちに読書の喜びを伝えるには、子どもにとって「心理的・物理的」に身近なところで、本をよく知った図書館員がサービスすることが重要です。その児童図書館員は年間約4000冊出版される児童書の中から選び提供すること、そのために「きわめつきの本をきちんと読んでおくこと」が必要です。
- ・現在、各自治体で策定に取り組んでいる「子どもの読書活動推進計画」については、目標を掲げ実施していく、到達できなければ修正するという考え方で取り組んでいくために「数値目標」は必要です。文化・教育事業は「供給」があるから「要求」がでてくるもので、文化・教育はその恩恵を受けないと良さがわからないものです。
- ・これから、策定が予定される市町村の方々へのアドバイスとしては、まず、各自治体の読書環境の中心となる図書館が関わっていくこと、司書・司書教諭・学校司書といった「人」の問題を明文化すること、国の基本計画をしっかり読み、この基本計画から後退することのないようにすること、などが示されました。

### 図書館とボランティア 情報

9月4日に開催された第1回福島県図書館研究集会において、講師の渥美省一氏から、図書館とボランティアの関係についてお話をありました。図書館が受け入れているボランティアは、約8割が読み聞かせを中心とした児童サービスの分野です（「公共図書館調査」1995（日本図書館協会）より）。

- ・これまでのボランティア活動は、準備されたものへの「参加・参画」でしたが、これからは準備段階から行政とともに実施していく「協働」という形になっていきます。
- ・ボランティアを受け入れる施設側の対応としては、交通費や食事代といった必要経費の確保と保険制度の確立が必要です。また、ボランティアの登録は1年ごと最長3~5年にし、たくさんの人にその機会を提供する必要があるとのことです。
- ・ボランティアをする個人やグループの場合、自己評価と外部評価を取り入れ、自己研鑽を行うことが大切です。

なお、図書館として見直していく指標となる「利用をためらう生涯学習施設(30)」「施設職員に望まれる資質(13)」「施設がボランティアを受け入れる時は(12)」などの提示がありました。受け入れる施設側、ボランティア活動に取り組んでいる方々、双方に学ぶことが多い研究集会でした。

### 資料案内

#### 「昔話と昔話絵本の世界展」世田谷文学館 2002

展示図録ですが、昔話絵本に関する解説書として幅広く利用することができます。執筆者も一流の方々で、松居直氏「昔話絵本の課題」小澤俊夫氏「昔話が語る子どもの姿」藤本朝巳氏「昔話と昔話絵本」などの文章が掲載されています。また、「21世紀に残したい昔話絵本」では木下順二・初山滋の『ききみみずきん』木下順二・清水嵐の『かにむかし』（岩波書店）や松居直・赤羽末吉の『ももたろう』（福音館書店）などが紹介されています。

### イベント・講習会 情報

#### ・さとうわきこ絵本原画展

期 日: 2003年10月4日(土)~19日(日)

会 場: 小野町ふるさと文化の館(月曜休館 9:00~16:30)

#### ・さとうわきこ講演会

日 時: 2003年10月4日(土) 13:00~14:30

会 場: 小野町勤労青少年ホーム 小ホール

問合先: 小野町ふるさと文化の館 TEL 0247-72-2120

<http://www3.ocn.ne.jp/~yakata/>

#### ・第八回文化セミナー「学ぶ」

講演: 河合隼雄氏 森毅氏 シンポジウム

日 時: 2003年11月16日(日) 12:00 開演

会 場: 小樽市民会館大ホール

主 催: 絵本・児童文学研究センター TEL 0134-27-0513

<http://www.ehon-ej.com/>

#### ・全国公共図書館研究集会 児童・青少年部門

平成16年度の日程が決まりました。

期 日: 2004年11月25日(木)~26日(金)

開催地: 福井県福井市

### お知らせ

当館の情報ネットワークシステム更新のため、HP アドレス・メールアドレスが、平成15年10月14日から変更になります。よろしくお願いします。

【ご質問・情報はこちらへ福島県立図書館・児童図書研究室】

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地

TEL 024-535-3218 FAX 024-536-4787

E-mail [kodomo@library.fks.ed.jp](mailto:kodomo@library.fks.ed.jp) (2003.10.14~)